

第2回

学生のための

教師未来塾



平成29年11月25日(土)

教師を目指す、若き精鋭たちが集結！！



本年度、2回目の開催となる「学生のための教師未来塾」が、11月25日(土)に行われました。この研修は、教職を目指す学生等の意欲と資質能力の向上を図ることを目的としています。休日にもかかわらず、県内外の19大学から集まった学生の皆さんにより、今回も若さと熱意あふれる研修会となりました。



演習・協議

「児童・生徒理解、生徒指導について」

前半は、「児童・生徒理解を深めるため」の講義を、後半は「具体的な対応策」について話し合いました。

講話・演習

児童生徒が主体的に考える

「できる・分かる」授業づくり

将来に先生になった場合には、毎日授業を行います。「わかる・できる授業にするためのアイデア」を、講義を基に班別で話し合い、児童生徒のためによりよい授業をするための観点を学びました。



直ぐに実践したい。早く教員になりたいと思えるようなプログラムで勉強になりました。

次回の「授業プラン」や協議もなかなか機会を得ることができないので、とても楽しみです。



保護者のことまで念頭に置き、仲間と協議する演習は初めてだったので、グループで充実した話し合いができました。将来もこのように話し合いをすることができたらと思います。

この講座で勉強し、「何を教えるか」も大事ですが、「児童生徒にどのように教えるか」がより大切だと思いました。授業をするのに、「ここまで考えているのか」と感じました。



同じ目標を持った仲間、よきライバルと話ができることは、こんなに充実し、楽しい時間であることが、改めてわかりました。